

「第8回 日本管弦打楽器ソロ・コンテスト」 入賞おめでとうございます！



受賞された皆さんが町を表敬訪問しました【1月11日】
(左2番目より、高橋さん、佐藤さん、種市さん)

| 賞 (特別賞) | 氏名 (学年) | 楽器名 |
|-------------|-------------|---------|
| 金賞 (グランプリ) | 種市 まい (3年) | アルトサクソ |
| 金賞 (埼玉県知事賞) | 佐藤 有紗 (3年) | クラリネット |
| 金賞 | 高橋 穂乃佳 (3年) | ユーフォニアム |
| 銀賞 | 山田 けいと (3年) | トランペット |
| 銅賞 | 大山 佳子 (3年) | フルート |

※特別賞とは、本選での金賞受賞者の中でさらに優秀な演奏者に対して授与されるもので、グランプリ クリスタスミュージズ賞、埼玉県知事賞(埼玉県芸術文化祭実行委員会会長賞)などがあります。

12月27日、28日に、全国の中学校・高等学校及びアマチュアオーケストラに在籍している中学生・高校生を対象とし、東邦音楽大学で開催された「第8回 日本管弦打楽器ソロ・コンテスト」の中学生・木管楽器部門及び金管楽器部門で、松伏第二中学校吹奏楽部の5名の生徒が素晴らしい成績を収めました。

グランプリを受賞された種市さんは、「自分も聞いている人も楽しくなるような演奏を心がけている」そうです。また、受賞された皆さんは、今後も音楽を続け演奏家を目指すなど、将来は音楽の仕事に就きたいとのことでした。

音楽のまち・まつぶしの未来を担う皆さんの今後の活躍に期待しています!!

環境経済課のお知らせ

問合せ／生活環境担当 ☎991-1839



ごみ減量化・資源化にご協力ください！

松伏町から排出されるもえるごみが増加傾向にあります。東埼玉資源環境組合での処理も限界があり、このまま増え続けると搬入制限という状況になることもあります。

町民の皆様、事業主の皆様、今まで以上のごみの減量化、資源化にご協力ください。

もえるごみの多くを占める古紙・布類は再生・再利用できる「資源」です。もえるごみで出さず、地域団体の資源回収に出していただくか、下記のルールを守り指定の収集日に出していただくようお願いします。

また事業所においても、ごみの資源化に積極的にご協力ください。

■古紙類

紙に再生します。再生するときに水に溶かしますので、雨天でも収集します。

- ▶新聞・チラシ▶雑誌(週刊誌、書籍類、教科書、ノートなど)
- ▶ざつがみ(紙箱、包装紙、たばこのパッケージ、はがき、封筒、メモ用紙、トイレトペーパーの芯、シュレッダーした紙など)
- ▶段ボール▶紙パック(牛乳パック)

■布類

そのまま衣類として再利用しますので、傷んだもの、汚れたものは出さないでください。また、濡れるとカビが発生して再利用できなくなりますので、雨天の場合は次回の収集日にお出してください。

- ▶洋服(シャツ、ズボン、スカート、トレーナー、セーターなど)
- ▶革ジャンパー、毛皮コート
- ▶毛布、シーツ、タオル、カーテン

出せないもの

- ▶下着▶汚れているもの、破れているもの
- ▶わた、羽毛が入ったもの(ダウンジャケットなど)
- ▶床に敷くもの(カーペット、マット類)
- ▶ビニールの雨ガッパ

**4月以降のごみ収集カレンダーを広報3月号とあわせて配布します。
1年間大切に利用してください。**